

地域医療連携だより

Vol.194

R1.7

長浜赤十字病院 地域医療連携課
〒526-8585 滋賀県長浜市宮前町14-7
TEL 0749-68-3314
FAX 0749-68-3315



地域医療支援病院・救命救急センター
地域周産期母子医療センター
地域災害医療センター
滋賀県地域がん診療連携支援病院
基幹原子力災害拠点病院



盛夏の候、貴院におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より当院の地域連携に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

精神科リエゾンチームのご紹介

当院では、入院された患者さんが安心して治療を受けられるように支援する目的で、精神科リエゾンチームが2011年9月に発足しました。メンバーは、精神科医師、看護師（認定看護師を含む）、社会福祉士、薬剤師、管理栄養士、臨床心理士で構成されています。

チーム活動は、毎週1回、病棟スタッフから依頼を受けた患者さんに対して行っています。依頼内容は、せん妄への対応や治療方法、入院による環境変化によって引き起こされる不眠や不安、焦燥感等による療養環境への不適應の改善に向けたケア方法に関することが多いです。チームのラウンドでは、患者さん本人に直接会い、向精神薬や睡眠薬の適切なものを使用できているか、過剰投与になっていないかをまず確認します。その後、本人の困りごとを聞き出し、本人が安心できない本当の理由を探り、療養環境の調整やケア方法を多職種の視点でアセスメントし、病棟スタッフや主治医にアドバイスをしています。

今後も多職種で協力し合いながら、入院患者さんが安心して治療を受けられるようにこの活動を続けていきたいと思っております。





認知症看護認定看護師
赤井 信太郎 師長



◆◆ 研修会等開催のご案内 ◆◆



 **第5回湖北地域小児リハビリテーション研修会**
日時：7月24日(水) 18時～19時30分
場所：2号館5階 大会議室
テーマ：重症心身障害児（者）について
講師：長浜赤十字病院
橋村 尚樹 氏（理学療法士）
対象：リハビリテーション専門職および
関心のある医療職の方
※各回のみのお参加もお待ちしております。

 **第6回湖北地域小児リハビリテーション研修会**
日時：7月27日(土) 13時30分～16時10分
場所：2号館5階 大会議室
テーマ：①発達障害について
②特別支援学校での取り組み・連携について
講師：①長浜赤十字病院
伊藤 恵 氏（作業療法士）
②滋賀県立甲良養護学校
生駒 智昭 氏（教諭・作業療法士）
対象：リハビリテーション専門職および
関心のある医療職の方
※各回のみのお参加もお待ちしております。

～耳鼻いんこう科よりお知らせ～

常勤医退職により、**7/16(火)**からご予約がお受け付けできなくなります。

8月以降のご予約につきましては、改めてご連絡させていただきます。

長期にわたりご迷惑をおかけして大変申し訳ございませんが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

新任医師のお知らせ

- 精神科 山本 佳樹 先生
(ヤマモト ヨシキ)
7/2(火)より診察開始(再診のみ)
- 小児科 榎本 早也香 先生
(エノモト サヤカ)

よろしくお願いいたします。



◆◆活動報告◆◆

☀️ 看護の日

5月10日、看護の日のイベントとしてかかりつけ医相談、健康相談、ハンドマッサージ等を行いました。イベントを通じて日頃の健康管理を振り返っていただくきっかけになればと思います。



☀️ いきいき健康フェスティバル（5月19日(土)開催）

初夏を感じるお天気の中、今年も長浜バイオ大学において開催されました。当日は、小さなお子様から高齢の方まで多数来場され、皆さんの健康に対する関心の高さを感じました。

救命救急体験ブースでの心肺蘇生法・AEDの取り扱い方の講習では、「これからもし倒れている人を見かけたら勇気を出して救助したい」と心強いお言葉も頂くことができました。「高規格救急車」見学ブースでは、救急車の装備を見学、子ども達は赤十字救護員に変身、どちらも大変好評でした。今後もこのようなイベント等を通じて、地域の皆様へ赤十字の活動を普及できるよう努めていきたいと思っています。



☀️ 湖北地域小児リハビリテーション研修会（第2回）（5月29日(水)開催）

理学療法士 橋本千尋

小児の発達特性・呼吸器系の発達について市立長浜病院理学療法士の音居先生・山口先生に講義をしていただきました。

未熟な身体機能・発達のなか成長しようとしている子供に対し、能力を最大限に発揮できるようリハビリテーションを介入していく必要があり、そのために運動発達を学ぶことが重要と感じました。発達の基本法則や要因、運動特性、神経系の発達と運動発達について基礎から学ぶことができ、『見たい』という外界への興味・関心が広がっていく過程が運動発達に繋がっていくことを理解しました。また、その運動発達は呼吸器とも密接に関係しており、歩行に至るまでに胸郭や呼吸筋の発達を成し遂げていくことについても分かりやすく講義していただき有意義な時間を過ごすことができました。

正常発達を学ぶことは小児のリハビリテーションを行う上でとても大事だと改めて感じ、今回の講義の内容についても臨床に役立たせていきたいと思っています。



音居 玲子 先生
(理学療法士)



山口 卓也 先生
(理学療法士)



☀️ 日本赤十字社 第4ブロック合同災害救護訓練（6月15日(土)開催）

日本赤十字社では毎年全国のブロックごとに災害救護訓練を行っており、今年度は滋賀県にて、京都・大阪・兵庫・和歌山の赤十字病院、奈良県総合医療センターと合同で行いました。訓練では災害時の情報収集、避難所アセスメント、巡回診療、遺族対応等を行い、綿密な設定と被災者役の方々の迫真の演技で臨場感にあふれ、気の引き締まる思いでした。また、今年度よりメディカルラリー方式で点数評価されることとなり、やるべき事がきちんとできているのか、改めて客観的に確認することができました。

今後も地域の皆様の安全のため、災害に備えてまいります。

